



セキュリティ・キャンプ'三二

2025 (石川開催)

振り返りレポート

セキュリティ・キャンプミニ2025（石川開催）実施概要

2025年11月29日(土)金沢工業大学 扇が丘キャンパス

専門講座 プログラム

09:00～09:20 『オープニング』『セキュリティ・キャンプ紹介』

09:20～10:20 『サイバー犯罪から考える高い倫理観』

庄司 弘幸 氏 石川県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課

10:30～12:30、13:30～14:00

『暗号のままで計算しよう～B/FV編～』

松岡 航太郎氏

京都大学大学院 情報学研究科 情報学専攻 通信情報システムコース 佐藤 高史 研究室

14:00～16:30 『ITエンジニアとして知っておいてほしい、電子メールという大きな穴』

永見 拓人氏 千葉工業大学

16:30～17:00 『クロージング』

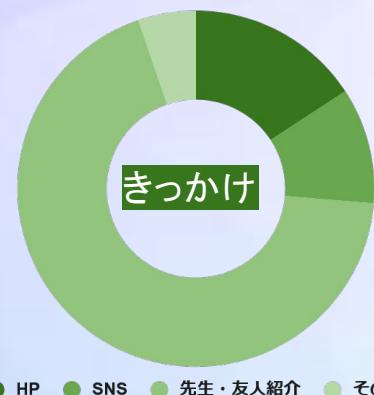


<https://www.security-camp.or.jp/minicamp/ishikawa2025.html>

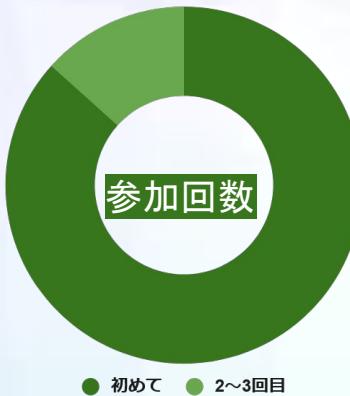
セキュリティ・キャンプ2025ミニ(石川開催)実施概要

参加学生数
15名

それぞれのきっかけから



ほとんどの受講生が
初参加



【講義1】庄司 弘幸 氏 石川県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課 『サイバー犯罪から考える高い倫理観』



講義内容

実際のサイバー犯罪の事例を通じて、「高い倫理観」について受講生の皆さんと一緒に考えました。

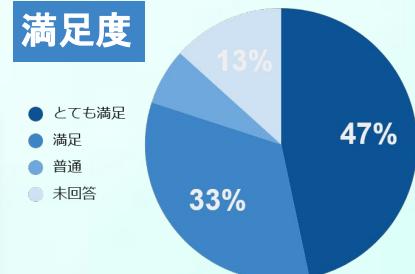
受講生の声

- 不正アクセス禁止法などのサイバー犯罪に関する法律について学ぶことができた。これまで、大人がチームを組んでサイバー攻撃を行っているイメージを持っていたため、10代～20代(中学生～大学生)によるサイバー犯罪が多いと知り、驚いた。
- 現役のサイバー関連の部署で働かれている警察官の方から伺うお話には臨場感があり、大変参考になった。
- サイバー犯罪の中でもどのような手法が使われた犯罪が多いかや、実際の犯罪の詳細を聞くことができ、セキュリティの大切さを再確認することができた。

難易度



満足度



【講義2】松岡 航太郎 氏 京都大学大学院 情報学研究科 情報学専攻
通信情報システムコース 佐藤 高史 研究室
『暗号の今まで計算しよう ~B/FV 編~』



講義内容

「準同型暗号そのものを構成するにはどうしたらよいか?」という「暗号学の理論とその実装」を軸として講義が進められました。ゼロから実装を行い、「暗号化された今まで計算ができる」ことを目指し、具体的な構成方法や実装上の課題を検討しました。

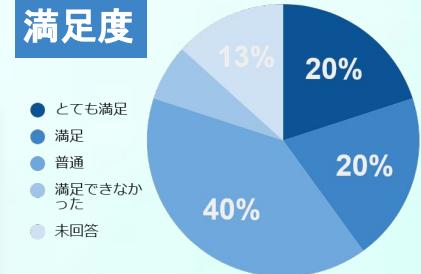
受講生の声

- Pythonで暗号の実装を体験することができたため、暗号分野の知識を身近に感じることができた。
- 数学的な話の難しさを感じましたが、チューターの方と話しながらかみ砕いて自分なりに理解することができました。プログラムのエラーについても、なかなか解消できませんでしたが近くの人と考えて進められました。
- 学部1年の自分からしたらかなり難しい内容であり、追いつくのに一苦労であったが、そこで自分の力不足を実感し、もっと知識や技術を身につけようという気になることができた。

難易度



満足度



【講義3】永見 拓人 氏 千葉工業大学

『ITエンジニアとして知っておいてほしい、電子メールという大きな穴』



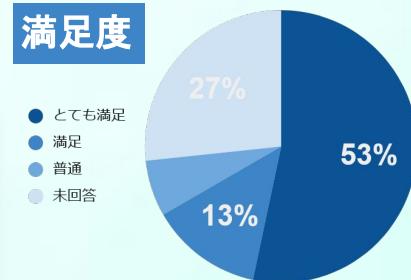
受講生の声

- プロトコルの多さと、それらに使われる技術を知ることができました。認証や暗号の技術については、量子コンピュータの登場で今後変わっていくのかもしれませんと感じました。
- 内容が非常に身近であったが、知らないことがとても多いことに気づかされた。ハンズオンでは相手をだますためのメールを作ることを通して、実際にHTTPの危険な点について楽しみながら触れることができた。

難易度



満足度

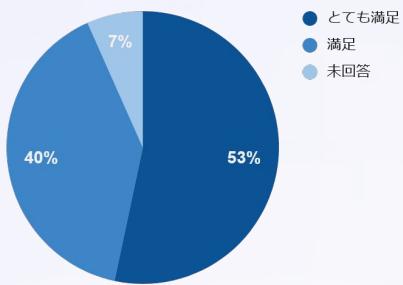


講義内容

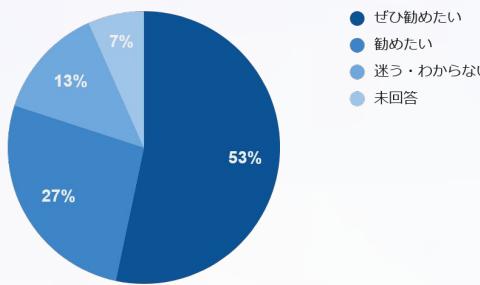
今回の講義では、電子メール送信時に利用される通信規格「SMTP」と、その周辺のセキュリティ関連規格について学びました。また、偽装メールを送信することが技術的にどれほど容易であるかを実際に体験し、その危険性を理解することができました。さらに、こうした偽装や改ざんを防ぐために必要な取り組みや対についてを学びました。

事後アンケート

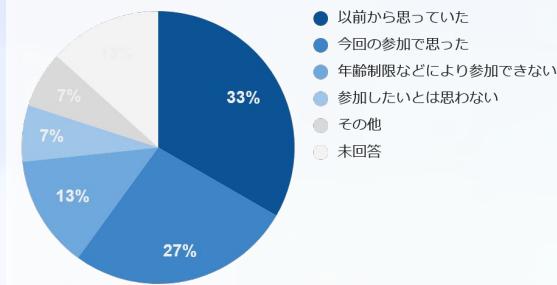
全体の満足度



受講を友人に勧めたいですか？



全国大会に参加してみたいと思いましたか？



受講生の声

- 周囲についていけるか不安な気持ちで参加したが、わかりやすい解説や周りの人のサポートもあり、楽しく講座を受講する事ができた。
- 説明→演習という流れが教わったことをすぐに実践できるので良いシステムに感じた。
- 暗号の内容は難しかったが、eメールの内容は分かりやすく、全体を通してちょうどよい難易度だと感じました。

公式Webサイト・SNS

- 🌐 <https://www.security-camp.or.jp/>
- 𝕏 https://x.com/security_camp
- FACEBOOK <https://www.facebook.com/seccampjapan>
- YouTube <https://www.youtube.com/user/securitycampjapan>
- RSS <https://blog.security-camp.or.jp/>

次回の参加もお待ちしています！